



第3号

ぽぴんずだより

2025年(令和7年)9月号

発行所: 児童家庭支援センターぽぴんず

発行者: センター長 内田 良介

電話: 0964-42-9143



【ごあいさつ】



児童家庭支援センターぽぴんずは、「認定 NPO 法人ポピンズくまもと」の運営する児童福祉施設です。地域の皆さまには、日頃より当センターの活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

今年度に入ってから、センターには多くのご相談が寄せられております。子育てに困難を感じておられる方が、どうかひとりで悩まれませんように…と願い、お子さんとご家族の支援を行っています。また、必要に応じて、行政や地域の関係機関と連携して改善に向けたお手伝いをしています。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

児童家庭支援センターって どんなところ？



●児童福祉法に定められた児童のための施設で、センターは児童相談所と市町村との間に位置づけられています。

●センターには心理士や社会福祉士などの専門スタッフがいて 0～18 歳までのお子さんとそのご家族、地域の方などから、困りごとについてのご相談をお受けしています。(ご相談は無料です。)

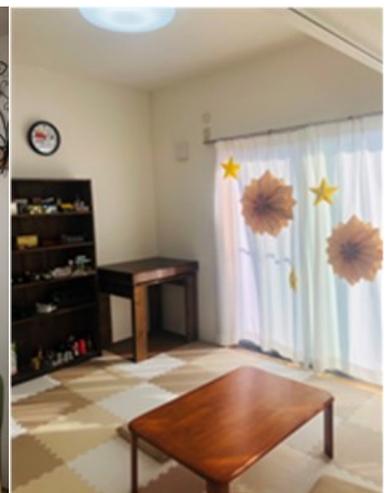
●また、児童相談所から依頼されたご家庭をサポートしたり、市町からの求めに応じて会議などに出席したりします。

●見守り活動で、水曜日にお弁当などを持って家庭訪問を行うところもあります。

●年に2回開催されるフードパントリーに参加しています。～「もったいない」を「ありがとう」に～をスローガンに、必要な方に必要な品物を届けられるよう活動をしています。



ぽぴんずには、面談室が 2 つあります。電話でご予約をいただいて、1 組ずつ 1 時間ほどお話を伺っています。お話された内容は守秘義務により守られますので、安心してご相談いただくことができます。面談にはまず親御さんだけで来られることもあれば、親子で来られたり、おじいちゃんおばあちゃんも一緒に来られたり…様々ですが、例えば親子で一緒に来られて、親と子がそれぞれ別れて面談することもできます。通っていただきながらお子さんのことを一緒に考えていきます。こども面談室には箱庭もあります。箱庭は、その中にある特別な砂を触るだけでもリラクゼーション効果があると言われていいます。こども達は、砂の上に自由に街を作って遊びます。



infomation

今年も開催します！宇城市フードパントリー

フードパントリーとは？

各ご家庭に眠っている、まだ食べられる食品を、食糧支援を必要とする方に無料でお配りする取り組みです。主催は、宇城市、肥後銀行、イオンモール宇城、とぼぴんずです。

ご寄付いただける食品があれば、ぜひご協力をお願いいたします。イオンモール宇城 1 階オアシスコート横に食品回収コーナーを設置しますので、そちらまでお持ち下さい。食品受付期間は 9/27(土)～28(日)、10/18(土)～25(土)の 10 時～15 時です。

(もしくは、とぼぴんずに直接お持ち込みいただくことも可能です。事前にご連絡下さい。)

そして、10/26(日)10 時～16 時、10/27(月)15 時～20 時にイオンモール宇城シネマ棟 1 階イオンホールでフードパントリーを開催いたします。集まった食料は、会場にお越しの方にお渡しさせていただきます。お渡ししきれなかったものは、こども食堂への提供、及び必要とするご家庭へのお渡しにご使用させていただきます。



ホームページをリニューアルしました！

ホームページをリニューアルしました！

新しいニュースや、創刊から今までのとぼぴんずだよりなども掲載しています。

表面の QR コードからも見る事ができますので、ぜひご覧ください(*^-^*)

制服、体操服、学用品が集まっています！

お子さんの制服・体操服や学用品でお困りのことはありませんか？

新品ではありませんが、とても状態の良い品をご寄贈いただきお預かりしています。

必要な方は、どうぞお気軽にご相談ください。

《編集後記》スタッフのつぶやき

・今年はおとぴんずの緑カーテン(ゴーヤ)に挑戦しました～(*^-^*) 収穫したゴーヤは刻んで、凍らせた完熟バナナと牛乳と一緒に、ミキサーで攪拌～。きれいな若緑色の美味しいドリンクは、スタッフの夏バテ防止になりました。ゴーヤはどんどん成長するのですが、上に伸びるときにつるが絡む拠り所を求めらるんですね…。人間の私たちにも拠り所は必要で、同じだなあと思うと愛おしく感じながら毎日水やりをしていました。休日は登山に行きます。3000mを超える山に、片道 7 時間かけて登り雷鳥に会えたことが、この夏の思い出です(福)